

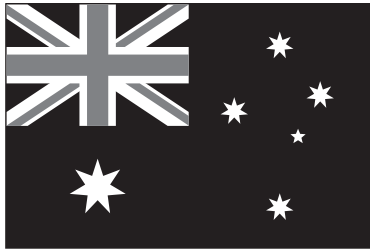
名古屋日豪協会会報

ニュージーランド

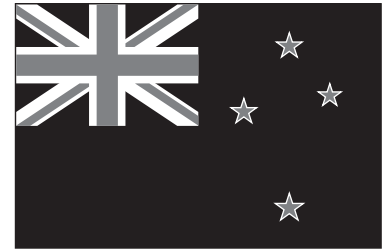
THE JAPAN - AUSTRALIA AND NEW ZEALAND SOCIETY OF NAGOYA

事務所 名古屋市中川区福住町2番26号

電話<052>361-8415 FAX<052>361-8877



2020
迎春



会長 林芳行

新年 明けましておめでとうございます

2020年の年頭にあたり、当協会の皆様のご支援とお力添えに対し、御礼申し上げます。また本年も日本とオーストラリアおよびニュージーランドとの友好関係が、益々深くなっていくことをお祈り申し上げます。

昨年の9月から10月にかけて、大きな台風が複数日本列島に到来しました。幸いにも名古屋では大きな被害は発生しませんでした。大変残念なことにお隣の三重県や全国各地では甚大な災害が発生し、多くの方々がお亡くなりになりました。河川決壊による水被害で、日常生活が一変してしまった方々も見受けられます。心よりお悔やみを申すとともに、少しでも早く普段の生活を取り戻して頂けることを切に願うばかりです。

当協会の昨年2019年活動実績は、6月に総会を開催、10月に東邦高等学校主催中学生英語スピーチコンテストを後援、11月に全国日本ニュージーランド協会連合会総会へ参加、12月にクリスマスパーティを名古屋姉妹友好都市協会と共催などです。昨年一年を無事終えることが出来たことは、会員皆様のご協力とお力添えのお陰であります。改めてここに厚く御礼申し上げます。また昨年はラグビーW杯が日本で開催されました。豊田スタジアムでのオールブラック対イタリア戦をニュージーランド大使館の皆様と観戦する予定でありましたが、台風により試合中止となり、一生に一度の機会を目の当たりにすることが出来ませんでした。大変残念でなりません。前回優勝のニュージーランド代表オールブラックスが準決勝で、準優勝のオーストラリア代表ワラビーズが準々決勝で姿を消すとは・・・、言葉にならない結末となりました。

2020年が会員皆様にとっても当協会にとっても、充実した1年となるよう協会運営に邁進したく存じます。会員皆様の一層のご健勝とご多幸、そして当協会の発展を祈念し年頭の挨拶とさせていただきます。



林芳行会長



2019年 クリスマスパーティ開催



恒例の名古屋姉妹友好都市協会との共催クリスマスパーティが、2019年12月9日（月）午後6時より名鉄ニューグランドホテルにて開催されました。ご来賓として、駐日オーストラリア大使館よりエミリー・カスリーン・フラブー等書記官、駐日ニュージーランド大使館よりドミニク・ウォルトン・フランス公使・総領事、愛知県政策企画局より川村正人国際課長（愛知県知事代理）、名古屋市国際交流課より榎原英郎課長（名古屋市長代理）らご来場され、総勢90名が参加する賑やかなパーティとなりました。両協会を代表して、主催者代表の林芳行会長が開会挨拶、続いてフラブー等書記官、ウォルトン・フランス公使・総領事が来賓ご挨拶、そして川村課長による乾杯音頭を合図に、会員同士の懇談と楽しい会食が始まりました。

今年も「手作りイベント」が両協会の協力で実現し、エンターテインメントとして、会員とその友人知人の有志による出演（ショー）が披露されました。先頭バッターは「リンナイマークス」の皆様（林会長が代表を務めるリンナイ株式会社の社員で構成される楽団）の演奏です。クリスマスソングメドレーが演奏され、オーストラリアとニュージーランドの両国歌で締めくくられました。15名で構成されるリンナイマークスはドラム、サクソ、ギターなど幾つかの楽器で構成され、素人とは思えない程のテクニックと音量で会場を魅了しました。



ご来賓の皆様



林会長 開会挨拶



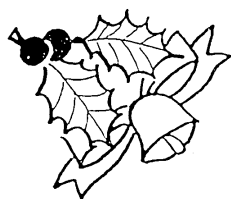
フラブー等書記官 ご祝辞



ウォルトン・フランス公使・総領事 ご祝辞



川村正人国際課長 乾杯音頭



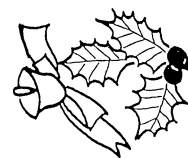
懇談風景



クリスマスソング演奏（リンナイマークス）



タヒチアンダンス（山本美咲様ご一行）



ウォルトン・フランス公使・総領事を囲んで



乗原課長 中締め

続いて、名古屋姉妹友好都市協会の石田盛也様の知人、「山本美咲様ご一行」によるタヒチアンダンスが披露されました。山本美咲様は株式会社ポリネシアカンパニーの代表を務められ、ダヒチアンダンス専門スタジオ「テマラマタヒチ」を運営されておられます。各種イベントにてポリネシアンショーを開催され、本日は生徒 8 名の皆様との共演です。出演者の殆どは社会人のため仕事終わりに駆けつけられ、日々のレッスンの成果をご披露されました。タヒチアンダンスはタヒチの伝統的なダンスで、音楽に合わせて腰を素早く振る動きが特徴です。会場全員が立ち上がり、歓喜歓声がいっまでも続き、優艶で女性の魅力を全面に感じるとても印象に残るダンスでした。

参加者の懇親が深まると共にパーティも終盤となり、乗原課長（名古屋市国際交流課長 兼 名古屋姉妹友好都市協会事務局長）の中締めでパーティが締めくくられました。ご退場の際、出口にて福引の賞品が渡されました。幾つかの団体より多くの賞品が提供され、参加者は満足げに賞品を手にし笑顔で会場を後にしました。

【賞品提供団体（順不同、敬称略）】

駐日ニュージーランド大使館、名古屋市、名古屋フィルハーモニー交響楽団、岡谷鋼機、豊島、東邦ガス、名港海運、五洋海運、セントレア、名古屋チェスクラブ、東邦高等学校、名古屋姉妹友好都市協会、名古屋日豪ニュージーランド協会、在名古屋ニュージーランド名誉領事館、リンナイ



ハイミッシュ・クーパー大使 ご来名



2019年7月18日(木)、駐日ニュージーランド大使館よりハイミッシュ・クーパー特命全権大使がご来名されました。スティーブン・ペイント大使の後任として、大使着任後はじめてのご来名となりました。同年9月から開催されるラグビー・ワールドカップ2019日本大会で、豊田市にある豊田スタジアムが試合会場となっており、オールブラックス戦が豊田スタジアムにて行われます。その事前視察として、豊田スタジアムの視察、豊田市役所への表敬訪問、そして一宮市がキャンプ地になっていることもあり一宮市役所への表敬訪問が実現しました。また当協会林芳行会長が名誉領事を務められる在名古屋ニュージーランド名誉領事館(リンナイ株式会社内)も訪問、名誉領事と大使は、日本経済など多種について意見交換され、ラグビー・ワールドカップ全般や10月11日の試合前日夕食会などについても情報交換されました。



アーダーン首相の写真を横に
(名誉領事館にて)



林名誉領事と一緒に
(名誉領事館にて)



中日新聞(尾張版)
2019年7月19日朝刊



ハイミッシュ・クーパー大使 ご紹介



お名前：ハイミッシュ・ネヴィル・フランシス・クーパー
HAMISH NEVILLE FRANCIS COOPER

- 【生年月日】 1959年11月13日(60歳)
- 【使用言語】 英語、日本語
- 【最終学歴】 ペンシルバニア大学 修士(アメリカ文明)
- 【趣味】 歴史、音楽、芸術、建築、家屋、庭園
- 【職歴】 1985年よりニュージーランド外務貿易省に在勤
 - 1985-87 アメリカ部、経済部
 - 1987-88 在横浜(米国国務省日本語研修所)
 - 1989-91 在日ニュージーランド大使館 二等書記官
 - 1991-94 北アジア部、オーストラリア部
 - 1994-98 在ロンドン(NZ高等弁務官事務所) 一等書記官(後に参事官)
 - 1998-99 在大阪 ニュージーランド総領事館 総領事
 - 2000-03 在日ニュージーランド大使館 公使
 - 2003-04 安全保障副部長
 - 2004-05 外務大臣秘書官
 - 2005-06 外務大臣アドバイザー
 - 2006-09 駐トルコニュージーランド大使
 - 2009-12 国際安全保障・軍縮部長、対テロコーディネーター
 - 2013-16 駐ロシアニュージーランド大使
 - 2016-17 多国間法務部 主席アドバイザー
 - 2017-19 外務大臣上席アドバイザー
 - 2019年7月 駐日ニュージーランド大使

ハイミッシュ・クーパー大使は大阪での総領事など歴任されており、長きにわたる日本での生活経験があります。日本に関する知識も豊富で日本語も堪能、とても気さくなお方です。当協会の各種イベントにご招待し、皆様と触れ合いの場を設けたく考えています。





リディア・バーラッド二等書記官 一宮市を訪問



2019年7月3日(水)、ラグビー・ワールドカップの公認キャンプ地である愛知県一宮市で、小学生及び中学生とニュージーランド大使館との交流イベントが開かれました。当日、ニュージーランド大使館のリディア・バーラッド二等書記官が一宮市立北方中学校を訪問され、中野正康一宮市長の開会挨拶でイベントが開始しました。一宮市スポーツ課によりラグビーのルールについて説明され、続いて児童生徒たちは体育館でラグビーボールをパスしてタイムを競う「パスタイムトライアル」ゲームを行いました。リディア・バーラッド二等書記官は、北方中学校1年生と北方小学校6年生の約180人を対象に、ニュージーランドの歴史や自然、先住民文化などについて映像を交えて紹介し、ニュージーランド代表チーム「オールブラックス」が試合前にみせる踊り「ハカ」についても説明されました。



RWC Team Camp いちのみや より写真を引用



中日新聞 より写真を引用



ラグビー・ワールドカップ 2019 日本大会 開催される



**オールブラックス (ニュージーランド代表)、ワラビーズ (オーストラリア代表)
健闘及ばず!**

ラグビー・ワールドカップ2019日本大会が2019年9月20日(金)～11月2日(土)の期間、豊田スタジアムはじめ全国の会場で試合が行われ、台風の影響を受けながらも大盛況の結果、南アフリカの優勝で幕を閉じました。日本チームは予選4戦全勝で史上に残る大活躍、初めての決勝トーナメントへ駒を進めました。しかしながら決勝トーナメント1回戦(準々決勝)で南アフリカに敗れ、ベスト8という結果に終わりましたが、日本チームの大躍進が日本中にラグビーフィーバーを起し、経済効果をもたらすと共に「ワンチーム」や「4年に一度じゃない。一生に一度だ。」などラグビー・ワールドカップに関連する言葉が流行語にもなりました。オールブラックス対イタリアの一戦は10月12日(土)、ここ地元豊田スタジアムでキックオフの予定でしたが、ワールドカップ史上初めて台風の影響で試合が中止となり、大会規定上、再試合は行われず両チーム引き分けと記録されました。台風が多く到来する日本ならではの結果で、「歴史に残る中止」と言っても過言ではないでしょう。3大会連続優勝を目指すオールブラックスは準決勝で、過去2回の優勝を誇るワラビーズは準々決勝で、いずれもイングランドに敗れてしまいましたが、オールブラックスは3位決定戦でウェールズに勝利し、第3位となりました。次回2023年のワールドカップはフランスでの開催が決まっています。フランス大会での日本チーム、オールブラックス、ワラビーズ3国3者の活躍を期待し、たった今から3チームに要注目!です。皆様で応援しましょう!!

【予選プール結果】

◇プールA

日本4戦全勝（プールA1位）で決勝トーナメントへ進出！

- 9月20日（金） ○日本 30 - 10 ロシア●
- 9月28日（土） ○日本 19 - 12 アイルランド●
- 10月5日（土） ○日本 38 - 19 サモア●
- 10月13日（日） ○日本 28 - 21 スコットランド●



◇プールB

オールブラックス3勝1分（プールB1位）で決勝トーナメントへ進出！

- 9月21日（土） ○オールブラックス 23 - 13 南アフリカ●
- 10月2日（水） ○オールブラックス 63 - 0 カナダ●
- 10月6日（日） ○オールブラックス 71 - 9 ナミビア●
- 10月12日（土） オールブラックス（試合中止※） イタリア

※台風到来により試合中止。大会規定により再試合なし。両者引き分け扱い。

◇プールD

ワラビーズ3勝1敗（プールD2位）で決勝トーナメントへ進出！

- 9月21日（土） ○ワラビーズ 39 - 21 フィジー●
- 9月29日（日） ●ワラビーズ 25 - 29 ウェールズ○
- 10月5日（土） ○ワラビーズ 45 - 10 ウルグアイ●
- 10月11日（金） ○ワラビーズ 27 - 8 ジョージア●

【決勝トーナメント結果】

◇ワラビーズ

準々決勝でワラビーズ敗退！3回目の優勝ならず！

- 10月19日（土） ●ワラビーズ 16 - 40 イングランド○

◇日本チーム

準々決勝で日本チーム敗退！ベスト8止まり！

- 10月20日（日） ●日本 3 - 26 南アフリカ○

◇オールブラックス

準決勝でオールブラックス敗退！史上初の大会3連覇ならず！

- 10月19日（土） ○オールブラックス 46 - 14 アイルランド●
- 10月26日（土） ●オールブラックス 7 - 19 イングランド○



日本チーム
（スコットランドに勝利）
中日新聞より引用



オールブラックス=黒色（対アイルランド）
中日新聞より引用



ワラビーズ（試合前の雄姿）
中日新聞より引用



オーストラリア 山火事でコアラ 350 匹以上死ぬ



2019年、大規模な森林火災が世界中で発生しました。その中でもブラジル、アメリカ(カリフォルニア州)、オーストラリア(東部)では史上最悪規模と言われる森林火災が発生しました。

オーストラリアでは例年、夏の時期に気温が上がり乾燥が続き、森林火災や山火事が起き易くなりますが、クイーンズランド州とニューサウスウェールズ州の一部では3年にわたって乾燥した気候が続き、気候変動がさらに追い打ちをかけたのではないかと専門家が分析しています。最も人口が多いニューサウスウェールズ州では9月ごろから森林火災が継続的に起きており、シドニーでは有害な煙が上空を覆い、呼吸器に問題を抱える住民に対して保健当局が自宅内に留まるなど呼び掛けました。また今迄に経験のない高温と強風で被害の拡大が予想されるため、ニューサウスウェールズ州とクイーンズランド州では非常事態宣言が発令されるほどでした。南東部のニューサウスウェールズ州沿岸部のポートマッコリー付近では、コアラの貴重な生息地と繁殖地がこの火災によって破壊され、とても大きな面積が焼失し、大変残念なことに350匹以上のコアラが火災のために死んでしまいました。



全国日本ニュージーランド協会連合会 浜松大会開催



2019年11月1日(土)、全国日本ニュージーランド協会連合会の理事会および総会が、全国日本ニュージーランド協会連合会長である奥洞恵子氏が所属する中部日豪ニュージーランド協会連絡会議が中心となり、2017年東京大会から2年振りの総会が浜松市市民協働センターで開催されました。当協会からは林会長代行として足立副会長が参加されました。

今回の議案は、大きく4項あり、活動年度の事業報告及び収支決算報告、次年度及び次々年度の事業計画案及び予算案、役員改選、次回総会開催地について審議され、全ての議案について決議され、奥洞恵子会長が引き続き会長に選任されました。

【決議事項抜粋】

全国日本ニュージーランド協会連合会新役員(関係分のみ)

任期：2019年11月～ 2年間

- ・連合会副会長 足立英雄(名古屋日豪ニュージーランド協会副会長)
- ・連合会理事 林 芳行(名古屋日豪ニュージーランド協会会長)

次回総会開催地

「2021年4月以降に中部ブロック」で開催

式次第	
1.開会	歓迎挨拶 静岡県日本ニュージーランド協会 会長 花岡和也
2.全国会長挨拶	奥洞恵子
3.議長挨拶	
4.議案	第1号議案 平成29-30年度 事業報告 令和元-2年度 事業報告(案) 第2号議案 平成29-30年度 収支報告 令和元-2年度 予算(案) 第3号議案 役員改選 第4号議案 その他 次回開催地など
・活動報告	各協会
・事業発表	藤原よし江 先生 「和心会ニュージーランド(オホシロキ)
・雑談	城田 寺 所長(静岡県エフエム少年の会) 「水野教員連盟(ニュージーランド)



東邦高等学校主催 第14回中学生英語スピーチコンテストへ後援



2019年10月26日(土)、東邦高等学校主催の中学生を対象とした英語スピーチコンテストが開催され、英語に強く関心を寄せる愛知県近郊の中学校より多くの生徒さんが参加されました。このコンテストは日常の学習成果を発表する絶好の機会を提供するもので、将来を担うグローバル人材の育成に繋がる素晴らしいイベントです。なお当該コンテストの評価は、暗唱しているか、前を向いて話せているか、感情がこもっているか、イントネーションや発音が正しかなど、言語以外のコミュニケーションツールも含めて総合審査されます。当協会より「名古屋日豪ニュージーランド協会 金賞ならびに銀賞」として賞状と賞品を授与いたしました。当協会はこの有意義なイベントを継続して支援して参ります。

受賞者の皆様、おめでとうございます。

名古屋日豪ニュージーランド協会賞受賞者の皆様

- | | |
|----|---------------------|
| 金賞 | 齋藤真由美さん (スピーチ部門) |
| 銀賞 | 樹神 アミさん (レシテーション部門) |
| 銀賞 | 荒川 彩良さん (レシテーション部門) |



オーストラリアとニュージーランド サッカー女子W杯開催地に立候補



サッカーの2023年女子ワールドカップの共催を目指し、ニュージーランドとオーストラリア両国のサッカー統括団体は連名で国際サッカー連盟(FIFA)に開催計画を提出した。FIFAは締め切りの12月13日までにブラジル、コロンビア、日本の各サッカー協会からも開催計画を受け取ったと発表した。共催計画によれば参加チーム数が24から32に増える次回大会をニュージーランド5都市とオーストラリア7都市で開催する。両国はラグビーやクリケットのワールドカップを共催した実績がある。FIFAは来年6月に開催国を発表する予定。



文章 / 写真 ニュージーランド大使館 HP より引用

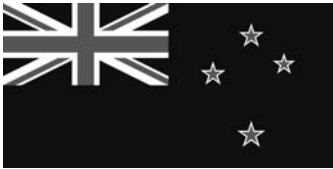
オーストラリアとニュージーランドの豆知識（その1）

◇国旗



オーストラリア国旗

ユニオン・ジャック（Union Jack）の下の大きな星（Commonwealth star）と、右の5つの星（南十字星（Southern Cross））でオーストラリアの6つの州と特別地域（北部準州・オーストラリア首都特別地域などを含む）を表し、また「連邦」であることを表わしています。なお南十字星はオーストラリアが南半球に位置していることを意味しています。



ニュージーランド国旗

左側にユニオン・ジャック（Union Jack）、右側には4つの白い縁取りの赤い星で南十字星（Southern Cross）を表しています。「先住民マリオ族の神聖の色が赤色」だったことから星を赤く、星の白縁取りは「新天地の希望に満ちた未来」を表しているとも言われています。なお南十字星はニュージーランドが太平洋上に位置していることを意味しています。

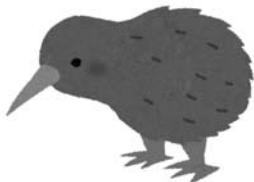
◇国鳥



オーストラリア国鳥 エミュー（Emu）

いらすとや様ホームページよりイラストを引用

エミューは全長2メートルくらいありますが、飛ぶことは出来ません。時速65キロの速さで走る、また泳ぐことも出来ます。ダチョウの次に大きな鳥で、茶黒色または灰色の分厚い羽毛で覆われています。クチバシは短く黒く、羽は小さく長く、頑丈な脚と足指が3本あります。



ニュージーランド国鳥 キーウィ（Kiwi）

いらすとや様ホームページよりイラストを引用

キーウィは日本語でキウイとも表記されることがあるニュージーランド固有の鳥です。ニュージーランドに住むキーウィには、敵が殆どいなく空を飛んで逃げる必要がなかったため、翼は退化し飛ぶことは出来ません。足は発達しとても丈夫で、ダチョウぐらい速く走ることが出来ます。

新入会員ご紹介

本協会に新たに6名が入会されました。

2019年 7月入会 藤具 豊 様
2019年 8月入会 村澤 志賀 様
2019年 8月入会 浅井 和弘 様
2019年12月入会 伊藤 毅 様
2019年12月入会 山田 茂喜 様
2019年12月入会 奥山 稔 様

皆様より記事を募集 (寄稿のお願い)

皆様より以下の寄稿をお待ちしております。

- ・オーストラリアやニュージーランドに関する体験談など
- ・会員の皆様からの連絡事項など

寄稿を通じ、会員同士のコミュニケーションツールとしてご利用頂けることを希望いたします。

連絡先 協会事務局宛

会員募集

当協会に興味がある方、オーストラリアやニュージーランドに興味がある方、在日オーストラリア人やニュージーランド人の方々、その他外国人の方(国籍問わず)がお見えでしたら是非ご紹介ください。学生、社会人、老若男女問いません。

年会費 一般……5,000円/人
学生……3,000円/人
法人…50,000円/社

ご連絡頂ければ早々に、お手続きについてご案内致します。

問合せ先 協会事務局宛

皆様の声をお聞かせください

会報をご覧になり、ご感想、ご意見、ご要望が御座いましたら、是非皆様の声をお聞かせください。「こうした方が良い」「こんな記事を書いて欲しい」などお聞かせ頂ければ幸いです。

連絡先 協会事務局宛

編集後記

皆様、こんにちは。弊協会活動へのご支援ご指導、誠に有難う御座います。心より御礼申し上げます。昨秋は大きな台風が幾つも到来し、各地で堤防の決壊、長期にわたるインフラの遮断など甚大な被害が発生しました。被災された方々に心よりお悔やみ申し上げます。

今冬も昨年同様、暖冬との長期予報が出ておりましたが、現実お正月を迎えてみると、やはり寒い冬となっています。冬本番はこれからですが、インフルエンザやノロウイルスに注意され、暖かい服装、十分な睡眠、手洗いとうがい、食事をしっかり摂るなど健康にご留意頂きたく存じます。

今年も当協会は、新しい発想を加えたイベントを企画して参ります。皆様のご意見ご指導、ご協力ご支援をお願いしたく存じます。

編集責任者 事務局長 安藤厚史

会員募集、寄稿、お問合せなど 全ての連絡先

住所：〒454-0802
名古屋市中川区福住町2番26号
リンナイ株式会社内
名古屋日豪ニュージーランド協会 事務局
TEL：052(361)8415
FAX：052(361)8877
メール：nonk@nagoya-janz.jp